

相模原市長あて

次のとおり、子育てのための施設等利用給付認定を申請します。
申請にあたっては、裏面の「重要事項説明」全ての項目について
了解し、同意します。

記載例(2・3号)

【利用(予定)施設等】※主なものを1つ記入してください。

利用するサービス	☒ 幼稚園・認定こども園等 ☐ 認可外保育所 ☐ 一時保育(一時預かり事業) ☐ 病児保育 ☐ ファミリー・サポート・センター事業	申請日	R6年 11月 10日
施設名称	〇〇〇幼稚園	施設住所	※相模原市内の幼稚園・認定こども園、認定保育室は省略可
利用を希望する期間	☒ 令和 7年 4月 1日 ☐ 年 月 日	～	☒ 小学校就学始期に達する日まで ☐ 年 月 日まで

【認定(申請)区分】※利用希望(開始)日時点の年齢により、下記申請区分の□にチェックしてください。

申請区分	幼稚園・認定こども園 特別支援	認定保育室、認可外保育所 病児保育、ファミ・サポ	記入が必要な項目
☐ ① 1号	(満3歳以上の児童) ・預かり保育を利用(予定)している児童 ・下記②または③に該当しない児童		表面(1～4)を記入してください。
☒ ② 2号	(令和4年4月1日以前に生まれた児童) ・預かり保育を利用(予定)している児童 ・保育を必要とする事由に該当する	(令和4年4月1日以前に生まれた児童) ・上記サービスを利用(予定)する児童 ・保育を必要とする事由に該当する	両面(1～5)を記入してください。
☐ ③ 3号 市民税非課税世帯のみ	(令和4年4月2日以降に生まれた満3歳児) ・預かり保育を利用(予定)している児童 ・保育を必要とする事由に該当する	(令和4年4月2日以降に生まれた児童) ・上記サービスを利用(予定)する児童 ・保育を必要とする事由に該当する	両面(1～5)を記入してください。

※【認定(申請)区分】申請区分②、③の申請をした場合であっても、保育の必要性が認定できない場合や市民税が非課税でない場合は認定区分を変更する場合があります。

1 【申請に係る児童について】

フリガナ	サガミ ジロウ	生 年	R3 年 5 月 10日
児童の氏名	相模 次郎		

2 【保護者等について】

※認定や、副食費補助に関する通知等は、全て「申請保護者」欄
生じた場合は、「申請保護者」欄に記載の保護者による手続き
※今回の申請児童やさようだい児で以前に認定を受けている場合
※同居している内縁の配偶者(届出はないが、事実上婚姻関係)

給付支給認定は、市内に居住し、児童を監護している(生活面や経済面で児童の面倒を見ている)保護者からの申請により市が認定を行います。

認定を受けることとなった場合、給付支給認定申請書の「申請保護者」欄に記載のある保護者が「給付支給認定保護者」となります。

申請保護者		申請保護者の配偶者(ひとり親家庭は記入不要)	
フリガナ	サガミ タロウ	サガミ ハナコ	
氏名	相模 太郎	相模 花子	
生年月日	昭和61 年 10 月 5 日 続柄 父	昭和61 年 10 月 5 日 続柄 母	
連絡先電話番号	090-1234-5678		
現住所	〒252-相模原市 中央 区 △△ 1-〇-〇 ※相模原市に転入予定の方は予定日・住所も記入してください。 転入予定日： 年 月 日頃 転入予定住所：相模原市 区	住所	
別居の理由	☐ 離婚前提別居(離婚調停□有 □無 / 配偶者の生活費負担□有 □無) ☐ 単身赴任(□国内 □国外) □失踪 □拘禁 □その他()		
1月1日現在の居住市区町村(例：〇〇市)	令和6年1月1日 ☐ 相模原市 ☒ 相模原市外(〇×市)※	令和7年1月1日 ☒ 相模原市 ☐ 相模原市外()※	令和6年1月1日 ☐ 相模原市 ☒ 相模原市外(〇×市)※

※上記の居住市区町村が相模原市外の方は、「お知らせ」の【チェックリスト】をご確認の上、該当年度の市区町村民税(非)課税証明書を取得し、添付してください。

3 【家庭の状況】

ひとり親家庭の場合その事由	☐ 離婚 ☐ 死別 ☐ 未婚 ☐ その他() 事由の発生した日(年 月 日頃)
生活保護の受給	☐ 有(年 月 日より受給 管轄市区町村名()担当者名())

4 【「1 申請に係る児童」「2 保護者等」以外の家族及び同居者の状況】

※生計を同一とする人及び同居者を全て記入してください。※住民票の世帯を分離している祖父母等も同居の場合は記入が必要です。

家族及び同居者の状況	続柄	氏名	生年月日	同居・別居の別(別居の場合、その理由)	職業、在籍している学校 幼稚園、保育所等の名称
	兄	相模 一郎	H27 年 7 月 7 日	☒ 同居 ☐ 別居 理由()	〇△小学校
	祖父	相模 潤	S30 年 2 月 1 日	☒ 同居 ☐ 別居 理由()	
	祖母	相模 ひばり	S32 年 4 月 22 日	☒ 同居 ☐ 別居 理由()	
			年 月 日	☐ 同居 ☐ 別居 理由()	

◆裏面の重要事項説明の確認をお願いします / 【認定(申請)区分】②・③の方は裏面も記入してください◆

5【保育を必要とする事由】

※表面の【認定(申請)区分】②・③に該当する方のみ記入してください。

		申請保護者										申請保護者の配偶者									
保護者の保育を必要とする事由	就労		※復職	就労・出産	求職活動	傷病・障害	親族介護	就学	※災害の復旧	※その他	妊娠・出産	求職活動	就労内定	傷病・障害	親族介護	就学	※災害の復旧	※その他			
	就労	※復職																			
○を記入→	○										○										

「就労※復職」・「妊娠・出産」・「災害の復旧」・「その他」の場合は、該当項目に詳細を記入してください。

就労※復職	育休等取得状況	□産前・産後休業 □育児休業 □介護休業		□産前・産後休業 □育児休業 □介護休業		
	育休の取得歴	出生した児童の1歳の誕生日を超えて育児休業を取得するため、施設等を退園したことがある。→□ない □ある →ある場合、その時点で在籍していた施設等の名称()				
妊娠・出産	出産予定日:	R7年 6月 15日		出産後の育児休業取得予定	☑あり □なし	
災害の復旧・その他						

「就労※復職」について、育児休業取得状況について記入してください。

必ず確認をしてください。

【重要事項説明】

※当該認定の申請をもって、下記事項に同意したものとみなします。(同意いただけない場合、給付認定ができません。)

項目	
I	保育を必要とする事由や世帯の状況に変化があった場合等、申請内容に変更がある場合は、必ず申し出ます。(例:仕事を開始した・やめた、別居・同居・離婚・結婚・転居等)
II	施設等利用給付認定や施設等利用費の支給及び副食費免除対象者の把握等に関する情報として、申請内容を必要な範囲で施設や事業者、市関係部署に提供することを了解します。また、必要な範囲で市の他の関係部署が所有している個人情報や課税情報について、情報を共有することについて同意します。
III	市が必要に応じ保護者等及び同居親族の課税情報を課税市区町村の関係部署に確認し、決定した情報を施設に通知することを了解します。
IV	申請書やその他添付書類等の申請内容が事実と異なる場合、給付認定を取り消される場合があることについて了解します。取り消しとなった場合は、利用者負担額等(保育料等)を支払います。
V	生活状況や就労状況等の確認のため、市職員が家庭や職場に連絡や訪問をする場合があることについて同意します。また、保育の必要性について確認するため、追加資料の提出を求められた場合はすみやかに提出します。なお、提出が無い場合は給付認定や変更、期間延長が出来ないことについて了解します。(無償化の対象外となり、実費負担となります。)

後日提出する書類があれば記載をしてください。

【後日提出する書類】

※期日までにすべての必要書類が提出され

後日提出する書類	提出可能日
就労証明書	☑ 申請保護者 12月 1日 ごろ □ 配偶者 月 日 ごろ
診断書	□ 申請保護者 月 日 ごろ □ 配偶者 月 日 ごろ □ その他() 月 日 ごろ
(令和6年度課税証明書)	☑ 申請保護者 ☑ 配偶者 12月 1日 ごろ □ その他()
()	□ 申請保護者 □ 配偶者 月 日 ごろ □ その他()